

## 第5回 東日本大震災子ども支援意見交換会のご案内

### －「学習支援」を中心とした取り組みについて－

大震災直後から被災地では子どもたちの学習時間の遅れを取り戻すために、学校を使った学習支援が多く、学校で取り組まれてきました。また、NPO/NGO あるいは市民や団体が、多様な形で子どもたちを支援しています。また支援する場所も学校のみならず、地域にある様々な場所を使い、学習に特化するのみならず、子どもたちの生きる力を育むための居場所支援も取り組まれています。

大震災から2回目の夏休みが終了し、「学習支援」は地域の学校や家庭の復興と関係して、いっそう様々な形をとるようになってきました。他方で、被災地から支援団体が撤退する地域も出ています。仮設住まいの子どもたちの生活環境はほとんど変化がありません。深い悩みを抱える子どもや若者たちも地域には増えています。

被災した子どもたちに対する多様な「学習支援」は、子ども支援の柱の一つです。今回は、この「学習支援」をめぐる、現地からの報告を受けとめ、情報・意見交換会を行いたいと思います。ぜひ、ご参集ください。

日時：2012年9月13日（木）11時～13時

場所：衆議院第2議員会館1階 多目的会議室

\*10時30分から10時45分までに受付においでください。

司会進行：森田明美（東日本大震災子ども支援ネットワーク事務局長 東洋大学教授）  
荒牧重人（東日本大震災子ども支援ネットワーク運営委員 山梨学院大学教授）



#### <報告>

- 被災自治体における子どもの状況と学習支援への取り組み
  - ・村上善司（宮城県女川町教育委員会 教育長）
  - ・白岩健介（岩手県釜石市教育委員会社会教育主事）/ 亀山明生（公益社団法人青年海外協力協会調整員）
- 文部科学省の被災地での放課後の学習支援の現状と今後の在り方
- 厚生労働省の被災地での放課後の子ども支援の現状と今後の在り方
- 市民社会が支える被災地における子どもの学習支援
  - ・中鉢博之（ビーンズふくしま 被災子ども支援部門理事）
  - ・渡辺由美子（キッズドア代表）
  - ・森田明美（特定非営利活動法人こども福祉研究所理事長）
- 震災子ども支援への国会議員からの発言

#### <討議>

<主催> 東日本大震災子ども支援ネットワーク

事務局：東洋大学白山校舎2号館608号 森田明美研究室

TEL・FAX 03-3945-7481 E-mail : [info@shinsai-kodomoshien.net](mailto:info@shinsai-kodomoshien.net)

